２０１８年（平成３０年）５月１６日　水曜日

デーリー東北　１３面　掲載

春季青森県高校野球 18日開幕

工大一 初戦は三本木と

春季青森県高校野球選手権（18～27日）の組み合わせ抽選会が15日、青森市で開かれ、県内6地区を勝ち抜いた出場20校の対戦相手が決まった。上位3校が、6月7～11日に青森市で行われる東北大会に出場するほか、8強に残ると、甲子園出場を懸けた夏の青森県大会のシード権を得る。会場は八戸長根、八戸東、六戸メイプルの3球場。決勝は27日に長根球場で実施する。雨天順延。

八戸地区予選を全試合5回コールド勝ちし、第1代表となった八学光星は、初戦で八学野西と五所川原の勝者と対戦する。さらに勝ち上がれば、準々決勝で昨秋県大会Vの青森山田と弘学聖愛の勝者と激突する。

同じく第1代表となった工大一は、十和田地区第1代表の三本木と初戦でぶつかる。第5代表に滑り込んだ八高専は、むつ地区第3代表のむつ工と戦う。両者の勝者が、昨秋県大会準Vの弘前東との2回戦に臨む。

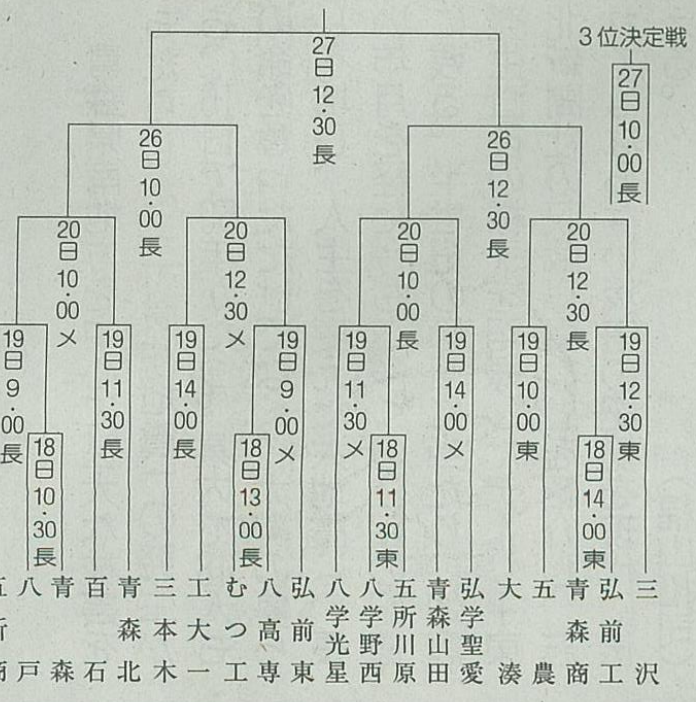
18日の初日は、午前9時から長根球場で開会式を行う。選手宣誓は、むつ工の伊勢田和磨主将が務める。

長根球場は、市立屋内スケート場工事の影響で、駐車場の確保が困難になっているため、青森県高野連は公共交通機関での来場を呼び掛けている。

（金濱千優希）

春季青森県高校野球選手権組み合わせ

会場＝八戸長根球場（長）　八戸東球場（東）
六戸町メイプルスタジアム（メ）



デーリー東北新聞社提供